

基礎組織学（1M）

責任者・コーディネーター	細胞生物学分野 齋野 朝幸 教授		
担当講座・学科(分野)	人体発生学分野、細胞生物学分野、機能形態学分野		
担 当 教 員	人見 次郎 教授、木村 英二 助教、齋野 朝幸 教授、小野寺 悟 非常勤講師、阿久津 仁美 助教、鍵谷 忠慶 助教		
対 象 学 年	1	区分・時間数	講義 13.5 時間
期 間	後期		実習 13.5 時間

・学習方針（講義概要等）

組織学は、細胞集団の成り立ちを形態学的に理解する科学である。細胞生物学で学んだ細胞が、身体の構成要素である器官や組織といった集団として機能するための相互関係を形態・構造の特徴から学び、ヒトの恒常性を理解するための基本とする。基礎組織学では、身体の器官を構成する細胞と組織の基本的な知識を身に付ける。また、特に感覚器をモデルに細胞間の相互作用を形態的に理解する。

・一般目標（GIO）

個体の器官を構成する細胞と組織の基本的な知識を体得し、それぞれの相互作用を形態的に説明できる。

・到達目標（SBO）

1. 身体を構成する組織を列举できる。
2. 上皮組織の構成細胞の特徴と働きを説明できるとともに実習標本で同定できる。
3. 上皮組織の腺の構成細胞の一般的特徴と働き、また毛細血管との関係を説明できるとともに、実習標本で同定できる。
4. 支持組織の構成要素を列举し、それらを実習標本で同定できるとともに、その形態的特徴を説明できる。
5. 支持組織の骨と軟骨の構成要素を列举し、それらを実習標本で同定できるとともに、その形態的特徴を説明できる。
6. 筋組織の種類を列举し、それぞれの構成要素と相互作用を説明できるとともに、実習標本で同定できる。
7. 末梢神経組織と中枢神経組織の構成要素の違いを組織学的に説明できる。

8. 末梢神経組織の構成要素の形態的特徴を説明できるとともに、実習標本で同定できる。
9. 感覚細胞と神経細胞の形態的特徴の相同と違いを説明できる。
10. 皮膚の構成組織の特徴を説明できる。
11. 皮膚の感覚器を列挙し、それぞれの形態的特徴と働きを説明できるとともに、実習標本で同定できる。
12. 視覚器の構造と構成要素を列挙し、それぞれの形態的特徴と働きを説明できるとともに、実習標本で同定できる。
13. 平衡感覚器の構造と構成要素を列挙し、それぞれの形態学的特徴と働きを説明できるとともに、実習標本で同定できる。

・ 講義日程

(矢) 西 101 1-A 講義室
(矢) 西 402 4-B 実習室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
10/29	水	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	細胞と組織；個体を構成する細胞の特徴を概説するとともに、上皮組織の構成細胞の種類とそれぞれの特徴と働きを説明する。
11/5	水	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	上皮組織（腺）；上皮組織の腺の構成細胞の一般的特徴と働き、また毛細血管との関係を説明する。
11/12	水	3	細胞生物学分野	阿久津 仁美 助教	支持組織（線維成分）；支持組織の構成要素を列挙し、それらの形態的特徴を説明する。
11/19	水	3	細胞生物学分野	齋野 朝幸 教授	支持組織（骨・軟骨）；支持組織の骨と軟骨の構成要素を列挙し、それらの形態的特徴と働きを説明する。
11/26	水	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	筋肉組織；筋組織の種類を列挙し、それぞれの構成要素と組織内の相互作用の相同と相違を説明する。
12/3	水	3	細胞生物学分野	齋野 朝幸 教授	神経組織；神経組織の基本的構成要素である神経線維とグリア細胞について概説し、末梢神経組織と中枢神経組織の構成要素の違いを組織学的に説明する。さらに末梢神経組織の構成要素の形態的特徴を説明する。
12/10	水	3	細胞生物学分野	齋野 朝幸 教授	血液と骨髄 1. 血液の発生 2. 骨髄の構造と構成細胞を列挙し、それ

					それぞれの形態的特徴と働きを説明する。
12/17	水	3	人体発生学分野	木村 英二 助教	脈管系の構造と機能：脈管系に共通する構成要素を列挙し、その意義と働きを説明する。
1/7	水	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	リンパ組織；免疫機構に関与する細胞および構成要素を列挙し、それぞれの形態学的特徴と働きを説明する。

【実習】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
10/29	水	4	人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 機能形態学分野	人見 次郎 教授 木村 英二 助教 齋野 朝幸 教授 小野寺 悟 非常勤講師 阿久津 仁美 助教 鍵谷 忠慶 助教	上皮組織（食道上皮、血管内皮、膀胱、気道上皮）の構成要素の観察・同定・スケッチ
11/5	水	4	人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 機能形態学分野	人見 次郎 教授 木村 英二 助教 齋野 朝幸 教授 小野寺 悟 非常勤講師 阿久津 仁美 助教 鍵谷 忠慶 助教	腺組織（膵臓外分泌腺、顎下腺、舌下腺、脂腺）の構成要素の観察・同定・スケッチ
11/12	水	4	人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 機能形態学分野	木村 英二 助教 齋野 朝幸 教授 小野寺 悟 非常勤講師 阿久津 仁美 助教 鍵谷 忠慶 助教	支持組織（疎性結合組織、密性結合組織）の構成要素の観察・同定・スケッチ
11/19	水	4	人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 機能形態学分野	人見 次郎 教授 木村 英二 助教 齋野 朝幸 教授 小野寺 悟 非常勤講師 阿久津 仁美 助教 鍵谷 忠慶 助教	支持組織（骨・軟骨）の構成要素の観察・同定・スケッチ
11/26	水	4	人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 機能形態学分野	木村 英二 助教 齋野 朝幸 教授 小野寺 悟 非常勤講師 阿久津 仁美 助教 鍵谷 忠慶 助教	筋肉組織（骨格筋線維、心筋線維、平滑筋線維）の構成要素の観察・同定・スケッチ
12/3	水	4	人体発生学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 齋野 朝幸 教授	神経組織（神経線維、脊髄後根神経節、腸管神経節、脊髄、小脳、大

			細胞生物学分野 細胞生物学分野 機能形態学分野	小野寺 悟 非常勤講師 阿久津 仁美 助教 鍵谷 忠慶 助教	脳)の構成要素の観察・同定・スケッチ
12/10	水	4	人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 機能形態学分野	木村 英二 助教 齋野 朝幸 教授 小野寺 悟 非常勤講師 阿久津 仁美 助教 鍵谷 忠慶 助教	血液と骨髄 1. 血液の塗沫標本の作成と観察 2. 骨髄の観察それぞれ構成細胞を同定し、その特徴を図解できるようにスケッチする。
12/17	水	4	人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 機能形態学分野	人見 次郎 教授 木村 英二 助教 齋野 朝幸 教授 阿久津 仁美 助教 鍵谷 忠慶 助教	脈管系：脈管の基本構造を同定できる。脈管系の構成要素の観察・同定・スケッチ
1/7	水	4	人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野 機能形態学分野	人見 次郎 教授 木村 英二 助教 齋野 朝幸 教授 小野寺 悟 非常勤講師 阿久津 仁美 助教 鍵谷 忠慶 助教	リンパ系；リンパ組織を構成する細胞とその構成要素の観察・同定・スケッチ

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	入門組織学 第2版	牛木辰男	南江堂	2013
教	標準組織学 総論 第4版	藤田恒夫、藤田尚男 著	医学書院	2002
参	人体解剖学：Human Anatomy 改訂42版	藤田恒太郎 著	南江堂	2003
参	カラーアトラス 組織・細胞学	岩永 敏彦	メディカル・サイエンス・インターナショナル	1990

・成績評価方法

実習中の試問，期末試験（筆記試験）を実施して評価する。また，スケッチを課題とし評価に加える。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
実習	実習用顕微鏡	130	実習標本の観察・スケッチ

フォームの終わり